

地区広報

おやまだ

第 33 号

平成 27 年 3 月 20 日



楽しい社協 目に見える活動

日頃は小山田地区社会福祉協議会に御理解、御協力をいただきまして本当にありがとうございます。

私たち、社協の活動はボランティアにもかかわらず役員さん、部員さんは一生懸命に取り組んで下さっております。

小山田地区の皆さんが集まれる場合は運動会と文化祭しかありませんので、一人の方でも多く参加していただける様に心掛けております。これらの行事が小山田の財産となる様にいつまでも残して行きたいと思っております。

これからも楽しい社協、目に見える活動を目指したいと思っております。

行事については年間行事カレンダーを各家庭に配布させていただいておりますので是非、皆さんも参加していただき、そして盛り上げて頂ければうれしく思います。

小山田地区社会福祉協議会

会長 古市 義勝

主な内容

- | | |
|-----|-----------|
| P | |
| 2 | 地区運動会 |
| 3 | 各専門部の活動 |
| 4・5 | おやまだトピックス |
| 6・7 | 小山田広場 |
| 8 | 里山 他 |

第40回小山田地区大運動会

保健体育部 須藤 成則

10月19日 日曜日に小山田小学校運動場にて小山田地区住民の方が一同に集まり相互親睦と絆を図れる場、小山田地区大運動会が今年も開催されました。今年は小山田地区大運動会も節目の40回目を迎えました。



そこで今年は記念大会として、6月度から早目に準備を始め開催迄に十数回の会議・打ち合わせをしました。又、保健体育部部会では、記念大会にふさわしく皆さんに楽しんで頂く特色ある大会にするにはどうすれば良いか充分話し合いました。

9月13日の体育館での全体会議では各団体より選抜して頂いた各係の方に集まって頂き担当競技の内容を説明し、

各々の意見を出し合い意思統一を図りました。



その後各係共、日常業務の忙しい合間に運動会当日に必要な準備を行っていたいただきましたが主に賞品係では皆さんに喜ばれ又、少しでも安い品物を遠いスーパ―迄出向いて事前に調達して頂き、器具係では新しい種目の必要な器具の調達、既存器具の破損はないかの調査等して頂き、放送係に於いては小学校運動会の時に放送器具の操作方法を先生に教えて頂き本番に備えました。各地区への広報活動としては、各地区掲示板への掲示の他、今年は新しく5枚の看板を作成し、主要道路に設置しました。又自治会より当日の朝、

町内放送も行って頂きました。

当日は2週間前迄2個の大型台風が来襲していた為、大変心配していましたが、秋晴れの大変素晴らしい天候に恵まれ地区の皆さんにお知らせする6時30分の打ち上げ花火も気持ちよく安心して上げる事が出来ました。



記念大会の特色としては大会を盛り上げる為に万国旗を校舎から桜の木まで4本掲げました。

競技では朝一番のパン食い競争は毎年大好評でしたので参加人数を増やし、障害物競走では昔懐かしい綱ぐりを復活し、紅白玉入れでは子供の部を設け沢山の子供さんに参加して頂けるようにしました。又、最近高齢者の方が各地区で健康の為元氣に行っているグランドゴルフ競技もPRも見込んで織り込み、ホールインワン賞も設けて

みました。

昼休みのアトラクションでは豪華賞品が当たる抽選会を復活させ、仮装の部では女装の衣装調達に大変苦労しましたが、社会福祉協議会4部の方に協力して頂きフラダンサー、メイドさん等に女装して頂いて観客の方に人権或いは交通安全の啓発物を配布したりして喜んで貰いました。青山里会さんにはぬいぐるみ4体を快くお借りし子供さん達に大好評でした。

最終種目の町別リレーでは各地区の精鋭が健脚を競い最高潮に盛り上がり西山町の優勝で幕を閉じました。

最後に早くから準備し、協力して頂いた社会福祉協議会事務局の方、保健体育部役員、部員の方々又、各団体の選抜の方々に此の書面をお借りして心よりお礼申し上げます。



健康守り隊出前講座

保健体育部 須藤 成則

昨年の保健体育部部会にて、今迄実施していた体育系に加え、保健関係も実施したらどうかとの声があり、昨年から健康守り隊出前講座を始めました。目的として小山田地域住民の方々が、一人でも多く健康な日常生活を過ごせる様企画致しました。

第1回目の実施場所は市民センター大会議室で行いましたが、第2回目は今年は、参加人数も増え又活発に行動出来る様、昨年の反省も織り込み小山田小学校体育館に変更しました。当日は小学生から高齢者までの40名程の方に参加して頂き、和やかな雰囲気で行う事が出来ました。指導は毎週木曜日午後小山田記念温泉病院びあホールで指導して見える健康守り隊スタッフの方により、判りやすく楽しく指導して頂きました。

内容は2部構成で、まず最初に血圧等の予備健診を行い、1部ではいつでも場所を選ばず簡単に出来る椅子を使った腰痛、膝痛等の防止ストレッチ方法を指導して頂きました。第2部は痴呆予防の脳活性化方法として、じゃんけんゲームで相手に負ける手法またはペアになって、歩きながらじゃんけんし、負けた方が相手の示す数値を引き算する方法等を学びました。

今年は昨年好評でした骨粗しょう症の目安となる骨密度測定が機器の故障で出来なかったのが残念でした。次回は大きな声を出す事により健康が保てるカラオケの発声方法など学べたら良いなーと感じました。

文化祭

文化広報部 宇藤 久美子

11月1日、2日と 今年も「みんなでつくろう ふれあいと心のかよう文化祭」をテーマに 地区文化祭が開催されました。作品の展示では、各自自慢の作品が多数出展され、皆それぞれの作品に見入っていました。野外では、

女性部の味ごはん、青少年育成部の焼きそば・唐揚げ&ポテトと飲み物、生活福祉部のうどんとみたらし、保健体育部の焼き鳥と、各部協賛して頂きとてもにぎわいました。作品の出展、各部協賛の出店、駅伝大会、鼓笛隊演奏、よさこい踊りの演出と今年も多くの方の協力と尽力を頂き盛大に催す事が出来ました。テントの設営や作品展示会場の準備や片付けには、各方面の方々にも天候の思わしくない中、お手伝い頂き御礼申し上げます。

小山田地区まちづくり

構想策定委員会について

小山田連合自治会 会長 矢田 義秀

平成24、25年度連合自治会にて、現状、将来の小山田地区について問題提起され、研修会、会議を行って、連合自治会のメンバーで準備委員会を立ち上げました。

この会の目的は、四日市都市計画マスタープランの地区版を作成し、小山田地区の未来をどのように、皆さんと作っていくか、項目を上げ、検討し、まとめていただきます。

この地区には、高齢化をはじめ、少子化、農業の後継者不足、交通機関の不足、保育園、学童の子育て問題などがあります。そして、安全安心で住み続けたいまちづくりが必要です。

そこで、各自治会長の推薦、公募により37名（女性11名）の皆様方に委員として参加いただき、11月18日に組織ができました。

小山田地区は面積が広く、それぞれの町の特徴もあり、テーマも多く出てくると思われ、コンサルタントをお願いして進めます。

委員会の経過報告など、情報を発信しながら、皆さんのご意見を参考にし進めていき、数年はかかると思いますが、ご協力をお願いいたします。



保健体育部



運動会



だれが わかるかな?



たくさん入れ〜!



健康守り隊



う〜。血圧だいじょうぶ?

文化祭



出前講座



あいステイバル

親子社会見学

敦賀かまぼこ・ちくわと箸作り



青少年育成部



YPO

土鍋で炊き出し

視察研修

交野女子少年院



写真の焼増しを希望される方は団体事務局まで
連絡してください。TEL 059-328-3320

おやまだ トピックス

サルビア



つらのみなさん



太極拳

文化広報部



よさこいのみなさん



つらのみなさん



和楽 民謡会

人権・青少年育成合同講座

久間田保育園園児

人権コンサート



マリンバ演奏



RAMO(ラモ)さん

視察研修

人道の港 敦賀みづうみ



生活福祉部



児童相談センター視察



ふれあいフェスティバル



5年生のみなさん

小山田広場



ふれあいフェスティバルの開催

生活福祉部 岸本 久義



毎年十一月二十三日（勤労感謝の日）に実施されるこの行事は、65才以上の一人暮らしの高齢者と介護者並びに経費老人ホーム入居者をお招きして開催し、本年度40周年を迎えることができました。

この催しには、なごやかな昼食会、

アトラクションとしてビンゴゲーム、小山田小学校、西陵中学校の生徒による演奏、地元サークルで活動している大正琴、フラダンス、紙芝居など、多くの方々のご協力をいただいております。

参加された高齢者の方が、「毎年この日が来るのを楽しみにしていて、色々な催物や普段、話す機会が少ない人達と会食を共にしながら楽しい一日を過ごすことが出来、大変うれしく思っております。来年も健康で参加できる事を心待ちに致しております。」と話されました。

引き続き皆さまから親しまれ愛されるよりよいフェスティバル開催に向け、生活福祉部員が一丸となって取り組んでいきたいと思っております。



サルビア

文化広報部 藤岡 徳子

皆さん、「サルビア」というのをご存知でしょうか？

小山田記念温泉病院のぴあホールをお借りして行う、小山田地区でサークル活動をしている方たちの発表の場として、今回で第3回を迎えたまだ歴史の浅い行事です。

今年は10月4日に実施され、出演していたいたしたのは、フラダンス・ウクレレ、民謡、太極拳、三味線でした。

年齢層が幅広く、見ているこちらも楽しめたフラダンス・ウクレレ、しなやかさと迫力のあった民謡、座っている、会場の私たちも一緒に出来る方法を教えてくれた太極拳、ピタリと息の合った三味線、圧巻のパフォーマンスを披露してくれました。

今回は、行事が重なり来場者の方が少なかったのですが、次回も少し残念でしたが、次回はもっと多くの方に来ていただき、盛り上げて行つてほしいと思います。



あつたか弁当

文化広報部 平尾 充子

平成二十六年十一月三十日、一人住まいの方々には味ごはんを配らせていただきました。山田町高若センターをお借りし、朝早くから女性部の方にお世話になりました。具材も少し小さ目に又、ご飯も少々柔らかめに調整していただき、パック詰めしました。

それから、各地区へ民生委員の方々に届けていただきました。皆様に喜んでいただけたかと思っております。ご協力ありがとうございました。



おめでとうございます

- ◇都市緑化関係功労者表彰
内山町 慶寿会
- ◇交通安全優良団体感謝状
小山田小学校PTA
- ◇青少年健全育成功績表彰
西陵中学校 音楽部
- ◇三重県自治会連合会
三重県共同募金会長表彰
〔自治会長〕
里中 俊雄氏（勤続8年・小山町）
- ◇四日市市敬老功労者
老人クラブ連合会会長表彰
〔老人会長〕
山家 多喜男氏（鹿間町）
- ◇永年勤続市長表彰
〔自治会長〕
萩 伸元氏（10年・鹿間町）
- ◇永年勤続市長表彰
〔自治会長〕
矢田 義秀氏（5年・山田町）
- ◇四日市市社会福祉大会
- ◇四日市市長表彰
中村 實氏（山田町）
- ◇四日市市社会福祉協議会会長表彰
北尾 喜子氏（小山町）
- ◇四日市市社会福祉協議会会長表彰
衣類の仕分けボランティア（青山里会）
- ◇更生保護制度施行65周年記念
全国大会
法務大臣表彰
〔保護司〕
戸田 峰夫氏（内山町）
- ◇三重県消防協会
北勢支会長表彰
表彰徽章
河合 和司氏（西山町）

表彰を受けて

社会福祉協議会 副会長 北尾 喜子

平素は社会福祉協議会に発展の為、御協力を賜りましてありがとうございます。

思いおこせば娘が小学校の頃から、教育現場に入り父兄の役に選ばれ、また小学校の百周年を迎えた事が大きな絆になりました。

地域の婦人の役に選ばれ顔を出し、文化広報部の大役もさせて頂き、文化祭の炊だし運動会など地域の交流を深めて参りました。

これからも、健康な体に感謝しながら、社会福祉に参加し多くの人とお付き合います。



「複雑怪奇、摩訶不思議」

社会福祉協議会 会計 丸市 昭治

私は、中学校PTA役員の関係で協議会に二年間参加させて頂きました。

一年目は、会計監査役でしたので小学校や中学校のPTA活動と大きく違う印象はありませんでした。二年目に会計役となり役員会に参加して印象が大きく変わりました。

戦争はもうごめんです

鹿間町自治会長 萩 伸元

戦後七十年になりました。いま日本は、経済の繁栄をなしとげ、戦争は遠い昔のことになってしまいました。思い起こすことすら、めったにありません。そんな時代であればこそ、無念で散った兵隊があればこそ、今の幸せがあるのだと思います。

幼い頃、両親に手を引かれ、四日市へ遊びに行く途中、近鉄四日市駅前の人通りで、軍帽に白い衣服姿の四人程が、道端に立ち、お金を恵んでもらっていました。

その人は戦傷により、片手や片足の無い人、松葉杖で両足は鉄棒の義足の人もいました。

ここはお国を何百里 はなれて遠

係わり合いの有る団体が多くて協議会の位置付けを含めて組織関係が『複雑怪奇』で把握できません。その状況で様々な課題が有るのに『摩訶不思議』な事に、各行事が滞りなく進行するのです。会長、各部の部長、関係団体員、熟練の方々による見事な組織運営手腕を見せて頂きました。

今後も、熟練の手腕を存分に振るって頂きますようお願いいたします。

き満州の赤い夕日に照らされて 友は野末の石の下と傷痍軍人の弾くアコーディオンの響きが、何とも物悲しげに聞こえました。

鹿間町の同級生二人も、父の顔を知らずに出兵されました。一片の「死亡告知書」で、妻は、腹わたがひっくり返る怒りと悲しみに打ちのめされました。母手一つで家を守り、血のにじむ苦勞に汗して、子供たちを立派に育てあげた女の底力は、何ごとにも勝る尊いものでした。

生きている人間が、戦争を忘れても、大勢の人が戦死した事実はなくなりません。戦死者は、人の胸に、よみがえることによってしか生存できないのです。

家族のしあわせをどん底に突き落とし、人生を狂わす戦争はもうごめんです。

おやまだ昭和のあゆみ

- 1926 大正天皇没(48歳)、裕仁親王踐祚、昭和と改元
- 1948 小山田中学校、久間田中学校が合併、三鈴中学校を設立
- 1952 小山田小学校に県下で最初の小学校のプールができる
- 1954 小山田村、四日市市に合併(山田、小山、六名、堂ヶ山、西山、内山、美里町の7ヶ町となる)
 村立小山田小学校は、四日市市立小山田小学校となる
- 1957 四日市市・鈴鹿郡久間田村組合立三鈴中学校が、四日市市の合併により四日市市立三鈴中学校と改称
 小山田支所は小山田出張所と改称
- 1959 小山田地区の簡易水道完成
 台風15号(伊勢湾台風)襲来、死者115名、災害救助法を発動
- 1974 青山里会が小山田特別養護老人ホーム開設
- 1980 小山田地区市民センター移転改築(山田町1373番地の3)
- 1986 ミルクロード開通
- 1991 諸団体連絡協議会と社会福祉協議会が統合され、小山田地区社会福祉協議会が発足(生活福祉部、青少年育成部、保健体育部、文化広報部)
- 1998 小山田保育園の閉園(昭和27年に暁覚寺の境内に中澤龍溪氏が創立)

ひだまりカフェサロン



今年1月25日 9時30分から 山田町ひだまりハウスにて高齢者とのふれあいと憩いの場として、又、子供さんとの楽しい会話の場としてオープンしました。

2月8日、2月22日と多数の方々に来店いただき トースト、玉子、あったかい飲み物で皆様に楽しい時間を過ごしていただきました。引き続き3月15日、3月29日の9時30分から11時30分を予定しています。(月2回、日曜日) どうぞ皆様お立ち寄り下さい。

「里山公園づくり」の活動も4年目を迎えました。4月初旬には恒例の「おやまだ桜まつり」を開催。



あとがき

今号は、第40回地区運動会、記念大会を中心に編集しました。今後も魅力ある小山田を紹介していきたいと思っています。

お忙しい中、多くの方に投稿頂きありがとうございました。

(文化広報部長・平尾充子)

地区の人口

(平成27年1月1日現在)

通称町名 (小山田)	世帯数	人 口		
		総数(人)	男(人)	女(人)
内 山 町	61	163	80	83
小 山 町	176	490	250	240
鹿 間 町	307	751	360	391
堂ヶ山町	141	417	202	215
西 山 町	243	642	302	340
美 里 町	60	167	82	85
山 田 町	706	1,543	692	851
六 名 町	58	137	75	62
和無田町	129	345	166	179
合 計	1,881	4,655	2,209	2,446

年齢範囲	総数(人)	男(人)	女(人)
0~9	277	122	155
10~19	399	195	204
20~29	414	183	231
30~39	436	227	209
40~49	568	302	266
50~59	618	292	326
60~69	764	395	369
70~79	624	299	325
80~89	423	171	252
90~99	126	22	104
100以上	6	1	5
計	4,655	2,209	2,446